

函館・渡島地区教育経営研究会

- 1 目的 明るく拓く学校教育の実現を目指して、広い視野から研鑽を積むとともに当面する学校経営の諸課題について研修を深める。
- 2 主催 函館市小学校長会 函館市中学校長会 渡島小中学校長会
- 3 主管 函館市小学校長会
- 4 期日 令和5年9月28日(木)
- 5 会場 函館市民会館小ホール
- 6 参加者 函館市小学校長会 函館市中学校長会 渡島小中学校長会
各会員 112名
- 7 日程 13:30~14:00 受付
14:00~14:10 開会式
14:10~15:20 教育講演会
15:20~15:50 全体会
15:50~16:00 閉会式
- 8 開会式 ① 開式の言葉
② 主催者あいさつ 函館市小学校長会 会長 寺本 公彦
③ 講師紹介 函館市小学校長会 事務局長 高間 猛
④ 閉式の言葉
- 9 教育講演会
演題 「今日的な教育課題」
講師 北海道立函館美術館 館長 辻 俊行 氏
【講演の概要】
 - ① 世界の大学ランキングにおいて日本は低迷が続いている。その人材育成の場は学校である。今こそ教育のシステムの見直しが必要である。
 - ② 現在、世の中には根拠がはっきりしない情報があふれ、「善」と「悪」が両極化している。情報の「受け手」でいるうちはよいが、当事者になると徹底的にさらされる状況にある。事件や事故が起こった際、学校に瑕疵がなくとも会見が求められる。何をどのように発信するか危機感をもっておくことが大切である。そのために、社会で起こった事例を自分事として考え、研修することが大事である。
 - ③ 人材不足や人材の資質能力の課題は学校だけではない。授業の在り方を見直すことが必要である。研究授業では、「見せる観点は何か」や「在るべき工夫改善は何か」を検討してはどうか。
 - ④ 教育の内容、方法、技術、配慮などが一人ひとりの教員に委ねられていることが現状の学校における課題を引き起こしている。授業(教科担任、専科指導、動画活用)や担任制度を再構築し、義務教育の構造を改革することが求められている。

10 全体会

① 一般情勢報告

北海道小学校長会長 札幌市立北園小学校長 森田 智也 氏

【報告項目】

- ・ 森山 文部科学大臣のコメントより
- ・ 中教審緊急提言について
- ・ 給与に関する勧告、報告について

② 質問事項に対する回答

北海道小学校長会幹事 札幌市立清田小学校長 稲上 敏男 氏

北海道中学校長会幹事 千歳市立駒里小中学校長 北村 剛 氏

【回答項目】

- ・ 研修履歴を活用した対話に基づく受講奨励について
- ・ 「修学旅行の引率業務等に従事する道立学校職員の勤務時間の割振り等に関する要領」における「指導要録の作成業務・学期末の評価業務」の勤務時間の割振りについて
- ・ スクール・サポート・スタッフの配置について
- ・ 部活動の地域移行について

11 閉会式

① 開式の言葉

② 主催者あいさつ 函館市小学校長会 副会長 須田 晃至

③ 閉式の言葉



開会式（寺本 函館市小学校長会長）



教育講演会（辻 北海道立函館美術館長）



全体会（森田校長・稲上校長・北村校長）



閉会式（須田 函館市小学校長会副会長）